



発行 地 地
若見 駐 駐
編 編 編
司令 業務 班
広 報 報

今日の行事

1日	ノーマイカーデー
1日	業務改善強週月間
16日	服務規律刷新月間
23日	駐とん地餅つき大会
27日	駐とん地餅つき大会
28日	御用納め

ダンプ中隊特集

×：九月一二日から実施していた豊頃町立中学校の：×
×：地造成工事は、五三日間にわたる全作業を終了し：×
×：このほど帰隊した。

工事経過

第三〇四ダンプ車両中隊、村岡武人二曹以下一六名が、ダンプ車両八両をもつて、五施大三中を支援して行なわれていた部外工事であるが、総運搬敷均し土量一万四千m³にのぼった。これは一車両当り約三千m³を走行し、土取場から現場まで約三kmを、一車両平均三mを積載して五八四回往復運土したことになる。運土経路は主として国道三八号線を利用していたが途中、安全運転のネット「もいわ橋」(巾員七五)があり、対向車両との交差の際に橋の欄干にタイヤをこすりつけることなど再三あったが、各人の安全運転により、この運搬頻度にして、悪条件にもかかわらず無事故のうちに作業を完了させたことは著しい功績といえよう。

これまでに車と水たまりの同校校庭は、この工事で約一万八千m³が盛土整地され町内唯一の優良グラウンドに生まれ変わった。

下に生れ変わった。関係者はじめ在校生徒、父兄、地域住民らの感激はひとしおのものがあり、工事引渡しの日、豊頃町長から感謝状が授与された。

加えて、この工事期間中、初級操縦手であつた長谷、中原西士長が、車両無事故走行一万キロを達成、工事を完了とともに喜ばしいことであつた。

「ユニークな競技会」
このほか、工程表に追われる忙しい作業の合間をぬつて、技能練成訓練を目的としたユニークな「ダンプ走行散布競技会」を五施大三中といつしよに実施した。これは、一定の作業基準を設け砂利敷きの巾、厚さ、長さなどの正確さを競い合うもので、個人で山越士長が、ベアの部で原武三曹吉田士長のいずれもダンプ中隊組が優勝し、精強三〇四ダンプの名を十勝にとどろかせた。

アキアジ鍋大会？
丁度工事の中間期にあたる頃、宿舎周辺の二コ町内会との「親善対抗ソフトボール大会」を催した。さすが天下の自衛隊、先取得点よく健闘したが、何せ町の応援団の物スゴさ、ジイちゃん、バアちゃん、母ちゃん、子供達のサクレッスするような声援とヤジにおしまくられて一試合目は大差で破れ、二試合目でやつと一勝を得て引分けとなつたものの、黄色い声援に押しまくられた試合だつた。

各地で完足のたより
「岩見沢会」
このところ各地から、続々「岩見沢会」発会の便りが入つて来ている。
現在八分通りまで進行中の旧大塚史編さんのあおりでもあろうが東京、青森などで、他聞するところによれば、九州地方でもその動きがあるとのことで、誠に喜ばしいことである。
元岩見沢に所属したことのある

今年のは
一年中で最も気持が緩み、開放感を味わうことのできる時期は、何といつても「お正月前後」でしょう。と、いう訳で今月は、服務規律刷新月間が設けられますが、この種の事故は、自衛官として、社会人として不自然な行為を避けることで防げるものが大半です。要は、個人個人の自覚と自律心で防止することになりません。楽しい休暇を過ごし、新しい年への希望を明るくするため、みんな「事故0」を目標に努力しましょう。

二はんの校閲 給食審査
駐とん地は、一月四日から六日までの三日間にわたつて、北部方面総監の実施する給食審査を受けました。
この審査は、給食業務全般にわたつて行なわれる、いわば校閲のようなもので、管理、衛生、設備、調理、調達、栄養、設備、給食、環境など多方面にわたつて審査された。このため、関係者は全精力をこれに注いで準備したが、例年の評価が良いだけに気の使いようも大変なもの。
こうした関係者の努力が実り、「良好」との評評を得たが、教件指導事項もあり、「今後は、これらの改善により、より快適な環境で、美味しい食事を隊員各位に楽しんでもらうよう努力して行きたい。そのためにも食券、手洗、喫食マナーなど、隊員個々の努力にも期待している。」と、給食関係者は語つていた。

美幌市自衛隊協力会長 榎井省吾氏
かねて美幌市立病院において病氣療養中のところ、一〇月二三日糖尿病性腎症のため永眠されました。七〇才
二七日の美幌市葬には、駐とん地司令以下が参列、生前のご功績をしのび哀悼の意を表しました。氏は、昭和二五年から三一年まで美幌市長を務められ、商工会頭をはじめ多くの要職を歴任されるとともに、昭和三八年、自衛隊協力会発足と同時に会長に就任。永年にわたる防衛意識の普及、基礎の確立、部隊の誘致など防衛各分野にわたつて寄与され、昭和四九年、防衛庁長官から感謝状が贈られました。
駐とん地の全隊員、ひとしく哀悼の意を表します。

服務規律刷新月間 です。



日曜日の昼下り、街中を通る旧十二号線は車の通りも少なく、なんとなくけだるい陽気の中で、青信号を待つ人が五、六人いる。よくこんな風景に出くわす。全く車の通らないことは判つていても、人々は待つている。もともと人命尊重という意味も含めて道交法ができたのだから、車が通らないことが確認できたら、度つても良さそうなのだが、こんなとき、かけ抜けたりしやうものなら、人々のさげすみと軽べつの視線を、背中に感じないではおれないだろう。日本の場合、規則イコールモラルという考え方をしている人が多いが、本当のところ、全く異質のものであることは承知のとおりである。

のモラルの相違を感じる。これらはホンの一例にしかすぎないが、自衛官としてのモラル、社会人としてのモラル、又、政治家としてのモラル等々、それぞれが年令、立場としてのモラルがあるはずであるが、もつと原点に就つて、人としてのモラルそのものについて私達は考えてみる必要はないだろうか。

モラルモラルモラル、私を含めてモラルの欠陥した人の多いのが気にかゝる。(三三六中 加藤一曹)



シンボルマークの選定終る

群は、発足とともにシンボルマーク、隊歌の制定を企画していたが、このほど四七点の応募作品の中から、上図の最優秀作品として決定、近く正式に制定される運びとなつた。これでも一ク、隊歌ともに制定され、群の態形は整つた。これからの内容充実が期待される。

※ 石山日本庭園敷成す。設計などにご指導いただいた農校、佐藤先生に感謝いたします。

※ N日Rラジオ体操指導員誕生 那須准尉以下一〇名が検定を受け、資格取得。ご活用を!

※ オリエンテーリング岩見沢協会の発足。活動の細部、入会希望者は西畑二曹まで。

※ 美唄協力で防衛映画会 会員八〇名が新設された隆延会館防衛懇話会を開催した。

※ 岩見沢協働会、副会長以下七二名は、防衛研修のため長沼ナイキ基地を見学

※ 蹴球部は、一月二〇日から東千才で実施される全道自衛隊大会に参加

一〇二施設大隊史を編さん中 参考意見をお聞かせ下さい。

四五三二在隊者の談話

「第十二施設群歌」誕生!

かねて募集中であつた「第一二施設群歌」は、このほど選考委員会において、第三三六施設中隊、加藤一曹の作品が最優秀に選ばれた。作曲は、秋田市在住の渡部信先生(副群長の次兄)に依頼し、新生一二施設にふさわしい隊歌が誕生。現在、北部方面音楽隊において編曲とレコーディングの作業中であるが、近く発表会において披露する予定

切符あつせんのお知らせ

国鉄運賃も高くなつた、とはいふものの、やはり帰省は列車で、とお考えの方が多しと思ひます。切符は普通、乗車当日の三〇日前から発売されますが、例年一月二〇日以降の分については取得しづらくなつています。いずれにしても第一に、臨時列車で考えざるのが一番でしょう。申込は、第二第三方法までをメモ用紙に記入していただければ、あつせん業務もスムーズに運び、ご希望の切符を手に入れることができるという訳です。自分がどうしても乗りたい列車が満席の場合は、途中から座席を確保することも考えましよう。

父、東亜国内航空では、この年末年始に限り、札幌・東京間を往復利用の場合、二万八千五百円の格安値で提供するそうです。列車と併合利用するのも一案ではないでしょうか。スムーズなプランで、楽しいお正月を！くわしいことは、管理科・羽次事務官にお問合せ下さい。(管理科長)

掃除もすみ、登も新しく、障子は真白、やることすべて終つて大ミソ日はゆつたりとした気分です。えたいものです。わが家の十大ニュースは何か、反省すべきことは何か、など家族で話し合うことも意義あることです。

年越ソバを食べながら、一年間のアルバムを開き、思い出を語り合ひ、新年に向けての希望、抱負を語り合うのもいゝでしょう。除夜の鐘がテレビからも聞えてくることでしょう。昭和五二年度はど



Oh! みそか!

編集後記 創刊したと思つた途端今年も辞れた。という感じです。編集スタッフは一回未熟、威力ですが、どしどし意見を承り、少しでも親しみのある「いわみざわ紙」にするべく勉強いたします。来年もご家族ともどもご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。皆さんへ限りない幸せを... (堀田)

警務隊だより

岩見沢警務連絡班